

# 新型コロナウイルス禍の アルコール消毒の注意点



## 火のそばで使わない

アルコールは引火性の高い液体です。例えば、台所で火を使用中、シンク台にアルコールをスプレーすると、これに引火してやけどや火事の危険性があります。手指を消毒する際もアルコール成分が揮発し、これに引火する恐れがあります。アルコール消毒の際は、コンロやストーブ等の火元から十分離れて行ってください。

## プラスチック製品の劣化

アクリル等プラスチック製品は、アルコールにさらされることで、劣化し、亀裂や破損が生じる恐れがあります。特に、手に触れ製品については、けがの恐れがありますので、注意が必要です。プラスチック製品の消毒については、台所用洗剤のような中性洗剤を薄めた溶液（水500CC に台所用洗剤大さじ1杯を溶かしたもの）での代用が可能です。

ただし、直接スプレーすると製品によっては故障の原因になるので布を溶液で濡らして拭くようにしてください。また、ぬるつきが残るので、二度拭きをしてください。

## 除菌を謳った溶剤は使い分けを

新型コロナウイルス禍、さまざまな除菌・殺菌溶剤が開発され販売されています。パッケージを見ると、手指用、空間用、布製品用などさまざまです。しかし、例えば、手指用の溶剤には保湿成分が添加されていることが多く、製品の消毒には向きません。

成分や濃度もさまざまで、それぞれに使用上の注意点も異なります。使用する際は、製品のパッケージに表示されている使用上の注意点を必ず読み、これに従ってください。また、記載されている用途以外での使用はしないようにしてください。

思わぬ事故につながる恐れがあります。

困ったとき 不安に思ったときは 一人で悩まず まず電話！

# 小金井市消費生活相談室

☎042-384-4999 (直通)